

利根スカイフェスタで自衛隊をPR

埼玉地本（本部長・山本方之1空佐）は11月10日（日）、加須市利根川河川敷緑地公園において、『第12回利根スカイフェスタ』に参加した。このスカイフェスタは雄大な自然がある利根川河川敷だからこそこそで、空のイベントで、過去にはブルーインパールの誘致に成功したこともあり、多い年で10万人を超える来場者を迎える盛大なイベントである。



当日は生憎の曇空で予定されていたCH-47の展示は中止になったものの32普連からは指揮通信車と軽装甲機動車（LAV）、化学教導隊からもNBC偵察車が展示され、間近で見るとその迫力に多くの来場者が次から次へと押し寄せていた。また今年には地元商工会青年部からの熱烈なオファーを受け、入間基地第1高射群のPAC3を展示することができた。基地祭等以外のイベントで展示されるといふのはすごく珍しく、発射機を近くで一目見ようとたくさんの方々の来場者で賑わっていた。「このミサイルの射程は何キロぐらい



何ですか？」とか「命中率はどのくらい何ですか？」などの質問も多数飛び交っていたが、隊員は可能な範囲でわかりやすく説明をしていた。来場者の多くは発射機の前でたくさんの方々の写真を撮り満足気に帰って行った。もちろん今回のイベントでも地元で大人気の埼玉地本ゆるキャラ「サイボン」3兄弟は大活躍で、大いに広報ブースを盛り上げていた。

埼玉地本は、今後も創意工夫を凝らし、効果的な広報イベントを実施していく所存である。

